

深淵に沈む『コトノハ』の
心もいっぺん味でたいま。

令和元年度 愛知教育大学附属岡崎中学校 読書だより

新 モリモリ書店

第65話 R02.02.03(月)

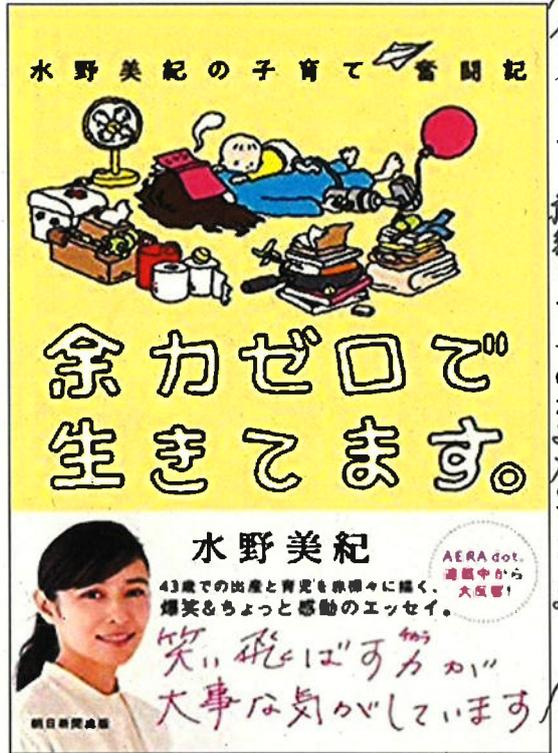
「たいへんな毎日を
笑い飛ばして生きる。」

★今回、紹介する本は、『余力ゼロで生きてます。
～水野美紀の子育て奮闘記～』（著/水野美紀、出版
/朝日新聞出版）です。

現在、朝ドラ『スカーレット』や、月9『絶対零度』などのドラマでも活躍中の役者・水野美紀の子育てエッセイを紹介します。

水野美紀は、42歳で突然結婚し、現在、1児（男の子）の子育てをしながら、俳優業を続けています。いわゆる「高齢出産」をして、仕事を続けながら、「余力ゼロ」で生きている日々をつづった1冊。

とにかく、水野美紀の語り口と物事の捉え方がユニークで、出産のエピソードから始まり、毎日の子育ての様子がおもしろすぎます。



今ネットでは、録音もやっているみたいですね。

「仕事しながらの育児よりも専業主婦のほうが大変」と語る部分も印象的です。これは、大人の読み物というよりは、中学生の今だからこそ読んで、いろんなことを感じたり、自分の小さい頃のことや未来のことに思いをはせたりできるとよいかなど。

『その出会いを運命
にできるかどうかは、
2人の努力に
かかっているのだよ。』
(p.162)

『格段に大変になったが、
格段にワクワクする
瞬間が、楽しみが増えた。』
(p.247)

どんなに辛いことも
余力ゼロになりながらも
前を向いて歩いていく
感じがあります。

ゴドモ

